

大学生の災害ボランティアの募集

能登半島地震から2年近く経過した中、まだまだ現地では若い力が求められています。

神奈川県、公益財団法人日本財団ボランティアセンター、NPO法人JAPANボランティア協会では、少しでも現地の皆様のお力になればと、次のプロジェクトへの大学生の災害ボランティアを募集し派遣します。

能登半島 穴水町 千手院 『地域の復興の灯となる被災した廃寺の復興プロジェクト』



千手院は、石川県鳳珠郡穴水町曾良で1300年続く真言宗のお寺。10年前に廃寺の危機にあったが、この寺を地域復興のコミュニティ拠点にしようと、地域のNPO法人チーム能登喰いしん坊、学生団体わかものとが活動中。現在、チーム能登喰いしん坊、わかものとが連携し、大学生等の様々な人たちの力で、被災したお寺の修復が進められており、昔実施されていた地域のお盆の祭り「曾良の盆灯」というキャンドルイベントや地域内外から若者が集まることによる地域復興が進められている。

【ボランティア募集の概要】

工 程：2026年3月26日（木）～3月27日（金）

（26日の朝羽田空港集合～現地～27日の夕方羽田空港着を予定）

費用等：ボランティア保険500円（各自が事前に対応）

食費は各自対応 交通費は自宅↔空港の往復は自己負担。空港↔現地は無料。

持ち物：着替え、作業着・軍手、防寒着、雨具等（詳細は説明会にて説明）

内 容：寺院の修繕に係る手伝い（庭の手入れ、寺院のDIY等）

（安全マニュアルに基づく低リスク作業とする）

定 員：10名（応募者多数の場合は、神奈川県が大学・地域等を勘案し決定し連絡）

申込み：2026.1.13～2026.2.15 神奈川県電子申請システムにて申込み

説明会：2026.3初旬にオンラインにて実施（別途連絡）

（工程・内容や持ち物等の詳細は説明会にて説明）



作業風景や作業現場

（注：この派遣では高所作業はありません。）

申込みはこちらから



問合せ先：神奈川県政策局いのち・未来戦略本部室コミュニティ活性化グループ 045-285-0711

共 催：神奈川県、公益財団法人日本財団ボランティアセンター、特定非営利活動法人JAPANボランティア協会

よくあるご質問

Q 自宅から空港までの交通費は自己負担？

A ご自身で負担いただきます。羽田空港から現地空港への旅費については、事務局が負担します。

Q 現地での移動手段は？

A レンタカーでの移動を想定しています。使用料については事務局が負担します。

Q 現地での活動は誰が指示を出すの？

A NPO法人チーム能登喰いしん坊、学生団体わかもものとの指示のもと活動を行います。がれき撤去や修繕作業については、事前に団体と調整の上、比較的リスクの低い作業（扉や床の修理など）のみ割振させていただきます。また、派遣期間中に事務局（県）とのオンラインミーティングも実施予定です。

Q 現地での食事はどう調達したらいい？

A 現地と現在調整しております。（周辺のコンビニエンスストアでの購入やお弁当の手配等も検討しています。）

Q 水回りの設備について詳しく聞きたい。

A 千手院内に洗面所、トイレがございます。風呂設備はなく、近隣に銭湯等もございません。あらかじめご了承ください。

Q どこに泊まるの？

A 千手院内の和室で宿泊していただきます。複数室にわかれていますが、それぞれの部屋に内鍵はありません。あらかじめご了承ください。